

納骨壇を位牌堂へ 仕様を変えて

浜松の某お寺様からのご依頼で今回は位牌堂の一部に納骨壇を製作しました。相談を受けてから図面を製作させて頂いて天峰の伝統工芸部で製作させて頂きました。

既存位牌棚を残したまま、被せる形で製作したことで、前後になりますので上下にならず、納骨されるご家族様も安心していただけたと思います。

位牌も一緒に納めれますし、開けてお参りすることもできますので、状況によって仕様を変えてお使いいただけます。

時代とともに、埋葬方法が変化し供養やお参りの仕方も変わってきました。お墓を持たない形式も増え始め、各お寺さんでも試行錯誤されていると思います。

天峰でもいろいろなお寺さんの事例を紹介できます。より良い提案ができると思いますのでお気軽に相談してください。



➡ 引出し式の香炉台もつけました



吉田町正雲寺様 晴天の本堂新築地鎮式

吉田町の正雲寺様では、本堂新築に伴う地鎮式が執り行われました。朝から残暑厳しい気温の高い日でしたが、晴天の空の下で無事に法要が行われ、平日にもかかわらず総代さんも参列していただきました。同時に起工式も執り行い、これからの工事安穩をお祈りしました。長期に渡る本堂建設工事をご迷惑をおかけいたしますがよろしくお願いたします。

